

# V様式・資料

## ～地区活動様式～

様式1	地区活動シート
様式2	健康課題統合シート
資料1	地区情報の視点
資料2	地区活動マップ

## 地区活動シート(地域保健係保健師)記入要領

### 1 地区活動シートの目的

- ・地区診断から健康課題の明確化、課題解決に向けた取組の実施と評価およびフィードバックまで、PDCAサイクルによる地区活動の展開を見える化することで、各保健師の地区活動の実践を後押しする。
- ・定期異動等により、地区担当保健師の交代があった場合でも、地区情報や健康課題(ニーズ)、取組状況を引き継ぎ、課題解決に向けた取組を切れ目なく展開できるようにする。

### 2 目標

- (1) 担当地区全体の状況を多角的な視点で把握し、量的・質的データなど地区活動からの気づきをさらにデータで確かめ、深めていくことで健康課題を明確にする。
- (2) 健康課題の優先順位を明確にし、優先課題の解決に向けた具体的な取組内容を検討する。

### 3 作成時期

- (1) 毎年度、2月までを目途に地区情報、気づき、仮説の更新、今年度取組の評価、それに基づく健康課題の見直しと次年度の取組計画を作成する。  
※更新期限は実情により各区で設定
- (2) 2～3月に各地区の取組状況と次年度計画について、両係、各チーム間で共有する場を設定する。  
例)地区活動実践報告会の実施など

### 4 管理方法

紙ベースで各地区ごとに、地区活動マップや地区情報の視点に基づき情報収集したデータ等とともに保管(地区チーム内で随時確認・共有できるようにする)

基本情報		✎メモ
地理的特徴・地区組織		✎メモ
保健師活動からの気づき	【✎気づきメモ】	
気づきを深める		

地区のまとめ

--

健康課題	
長期目標	
前年度からの引継ぎ	
短期目標	

今年度の取り組み・評価	
-------------	--

# 健康課題統合シート

・地区活動シートで把握した各地区の特徴・健康課題から、区の健康課題を統合し、それを踏まえた事業の方向性を整理する。  
 ・地区活動から把握した区全体の特徴や区の健康課題、重点取組は係長と地区チームリーダーが中心となり整理。年度末に次年度に向けて作成し、両係の保健師全員で共有。  
 ・地区活動において、区の重点取組や事業の方向性を意識する

母子	成人・健康づくり	高齢
【各地区の活動から把握した区全体の特徴】	【各地区の活動から把握した区全体の特徴】	【各地区の活動から把握した区全体の特徴】
【今年度事業の振り返り】	【今年度事業の振り返り】	【今年度事業の振り返り】
【区の健康課題】	【区の健康課題】	【区の健康課題】
【RO年度の事業・取組の方向性】	【RO年度の事業・取組の方向性】	【RO年度の事業・取組の方向性】

精神
【各地区の活動から把握した区全体の特徴】
【今年度事業の振り返り】
【区の健康課題】
【RO年度の事業・取組の方向性】

難病
【各地区の活動から把握した区全体の特徴】
【今年度事業の振り返り】
【区の健康課題】
【RO年度の事業・取組の方向性】

健康危機管理
【各地区の活動から把握した区全体の特徴】
【今年度事業の振り返り】
【区の健康課題】
【RO年度の事業・取組の方向性】

重点取組

## 地区情報の視点

項目	データの例示	視点と判断
<b>基本情報</b>		
・人口構成と人口動態	総人口、世帯数、性別年齢別人口、年齢別人口構成、世帯数、世帯人員数、転出入の状況、昼夜間人口比率、出生数(率)、死亡数(率)、平均寿命など	地域の人口規模の大きさと推移はどうなっているのか、保健活動対象はどれくらいか、地域の安定性と流動性はどうか、地域社会の発展と将来予測はどうか、地域に暮らす人たちの多様性はどうか
・家族形態	ひとり親世帯、独居高齢者、高齢夫婦世帯	どのような家族形態で暮らしているか、健康課題をもつハイリスクとなる家族はどのような家族か
・婚姻状態	有配偶率、婚姻率、離婚率など	家族は安定した結婚生活を営んでいるか
・人種	外国人の割合・国籍・人数など	言語、価値観、行動様式の固有性と多様性はどうか、それぞれの集団の独自性は尊重されているか
・疾病構造	死因分類、順位、年齢調整死亡率、受療状況、有病率・罹患率など	地域で多く見られる疾病は何か
・地域の結びつき	町内会加入率(地域振興課)	人々のつながりはどのようになっているのか、情報共有の方法はどのようになっているのか
・経済状況	生活保護率など	生活は経済的に安定しているか
<b>地理的特徴</b>		
・交通機関	道路網、公共交通機関	移動の範囲と利用のしやすさ
・気候	気温、降水・降雪量など	積雪等による日常生活への影響
・街並み	戸建割合、住居形態や住宅の密度、市営住宅、田畑や公園、空き地など	特徴的な住居形態(持ち家・借家や戸建て・マンション等)はあるか
・スーパーや飲食店などの商業施設	購買圏、住民の買い物の場所、店・商店街の種類や特徴、店までの交通	購買圏と商業の中心地はどこか
<b>生活環境</b>		
・産業、職業、商店街の状況	基幹産業や地場産業、宿舎が多いなどの特徴	地域の主要な産業は何か、宿舎など同じ職業の人が集まっているところがあるか、健康づくりや見守り活動への参画の有無
・娯楽施設	映画館やカラオケ、ゲームセンター、パチンコなど	生活を楽しむ機会はあるか
・教育機関	保育所、幼稚園、小学校、中学校、高校・大学、専門学校の数と配置	子どもの教育の機会と保障がされているか
・生涯学習施設	博物館や美術館、図書館など	社会教育のための施設や機会があるか
・治安機関	警察署、消防署、防犯組織、犯罪頻度など	安全な生活を守る機関はなにか、どこにあるか
・医療機関	診療科目、開設時間、入院可否、往診可否、透析可否、医療圏、医療従事者数	地域の人たちの医療の最低保証ができる体制が整備されているか、アクセスの問題はないか、医療施設の分布と診療科目も実態はどうか、医療のマンパワーは整備されているか、地域の人たちの医療圏はどの範囲か
・療育機関	療育機関の数、設置場所	
<b>保健医療社会福祉</b>		
・特養や老健等の福祉関係施設の設置状況	施設の種別、提供サービス、利用状況、地域との密着度、立地場所	福祉施設の種別と内容の実態はどうか、マンパワーは充足しているか
・区社協、福まち、地域包括支援センター、相談支援事業所等	機関の目的、開業時間	住民の相談先はどこか、どのような事業を行っているか
・訪問看護ステーション、薬局の数	提供サービス、開業時間	利用者の傾向や情報を把握しているか
・医療保険、介護保険	医療費、健康保険、介護保険、年金、国保加入者数	医療保険、介護保険、年金の運用状況はどうか、国保加入者の内訳はどうか(自営・無職)
・保健医療福祉の連携・調整システム	連携及び調整のためのシステム	保健医療福祉のシステムの連携は機能しているか
・フィットネス等健康増進施設	ジム、体育館、健康づくりセンターなど	住民が健康増進に取り組む場所はあるか
<b>地域の意識</b>		
・町内会の活性化	単位町内会や連合町内会の主な取り組みやイベント 地域の会館等の利用状況	活動が盛んな町内会はどこか、どのような課題やニーズがあるか、地域課題の解決に向けて協力できそうな町内会はあるか
・民生委員の活動状況	見守り活動の内容、行政への相談有無	積極的に活動している地域はどこか、見守り活動の発展や新規開拓の必要性はあるか
・地域のキーパーソンや力のある住民組織	人間関係の特徴、窓口となっている人員	提案する際の順番等はあるか、町内会以外で活かせる組織はあるか
・地域性や特徴づける郷土色、地域への愛着	地域の成り立ち、発展・衰退状況、歴史、特産物、祭り、観光地	いつごろ成立し、どのような発展をしたのか、その要因は何か、歴史がもたらした価値観は何か、地域社会への愛着はどうか
・住民同士の結びつき、助け合いの意識	住民性、近所との関わり、排他的な傾向、コミュニティカフェ、スクールガード、こども110の家	日常的な繋がりがりや見守りはあるのか、関係機関や新事業の受け入れはどうか
・健康への関心・価値観	肥満者の割合、運動習慣の有無等の健康づくりに関する意識、住民主体の研修や勉強会の有無・頻度、ウォーキング会等の自主組織の有無	健康への関心の程度と内容はどうか、健康への認識と変容の可能性はどうか
・社会規範	ジェンダーについての意識と行動、保守的・進歩的意識	地域に特有の社会的規範はあるか
・住民に多い信仰や宗教	寺社・墓地・関連施設の数や場所、信仰の多い宗教	宗教と関連した価値観やライフスタイルは何か
・政治への関心や議員に関すること	地区内の政治の有力者の有無、事務所の有無、ポスター	有力者の住民との関係性、価値観への影響、住民は政治への関心があるか
・住民が多く利用しているメディアと出版物	回覧板、タウン誌、それらの内容の特徴	地域の情報はどこから入手されているか、どの媒体で周知するとよいか、社会事象への関心ごとは何か
<b>母子</b>		
・乳幼児健診	各健診の受診率、総合判定やアンケートの結果(発達の遅れの有無、育児の負担感、支援者の有無、産後の精神状態、養育者の体調)	健診への意識、安定した養育はできるかどうか、発達の遅れの受け止めはどうか、負担感が多い方の背景は何か
・妊娠届出	妊娠届出数、妊娠届出時の年齢、妊娠届出の裏面アンケート結果(若年出産数、望まない妊娠数、精神疾患を持つ妊婦の数、障がい者手帳を持つ妊婦の数、喫煙妊婦の数)、妊娠届出からの入手法や支援プランの数	妊娠の受け入れはどうか、サポートは得られるか、経済基盤はどうか、妊娠時からどのような支援を強化するとよいか
・新生児訪問	出生体重、質問票実施結果、EPDS合計点、ボンディング合計点	低出生体重児の割合や関連する要因はあるか、産後の精神状態の傾向や背景は何か
・教室等の状況	マタニティ教室の参加者数、思春期ヘルスケア事業の実施数	地域住民の参加状況はどうか、学校等との連携状況、地区課題解決のために活用できる既存事業はあるか
・発達相談	精神発達相談の利用者数、処遇、医療機関・療育機関等への紹介数	子どもの発達地区毎の傾向、養育者の受け止めや理解度、負担感との関連性はあるか
・入手世帯の状況	入手数、事例のリスクの分布、入手理由の分布、虐待や育児困難の割合、特定妊婦の数	ハイリスク世帯にどのような傾向があるか、地区全体の課題として考えられる特徴はあるのか
・住民組織の状況	子育てサロン、子どもの居場所(子ども食堂など)、児童会館の数、参加者数、ポスターやチラシなどの周知方法、開催時間	地域への浸透度はどうか、どのような特徴があるか、キーパーソンは誰なのか、地区課題解決のために活用できる場があるか

## 地区情報の視点

項目	データの例示	視点と判断
<b>成人・健康づくり</b>		
・健康教室、健康づくりイベントの状況	市民健康教育・地域健康教室の実施回数・参加者数、フェアの実施回数・参加人数	参加者の属性や反応はどうか、地区の健康課題との関連性はあるか、地域との連携状況はどうか
・健康教育の状況	各地区での健康教育実施回数・参加者数	参加者の属性はどうか、地区の健康課題解決に向けた効果は得られたか
・普及啓発の状況	パネル展の実施回数・推定参加者数、リーフレット等の配布状況、健康相談の件数	参加者の反応はどうか、地区の課題解決に向けた効果は得られたか
・特定健診・住民健診・がん検診	受診率、有所見者状況、有病率、メタボ予備軍の傾向、健診質問票データ(生活習慣状況)	他地区や同規模と比べての傾向はどうか、受診者の健康意識はどうか、健康に影響を及ぼしている環境因子や地域の特徴はあるか
・特定保健指導の実施状況	対象者数、対象者の該当リスク状況、利用者数、脱落者数、改善状況	利用者の属性(自営業・無職)はどうか、生活習慣や脱落理由の傾向から地区の健康課題や事業展開につながるものはあるか
・重症化予防事業の実施状況	基準該当項目の状況、電話・訪問・文書の回数、勧奨後の受診率	該当者の属性はどうか、地域環境や郷土色(健康意識等)が疾病の重症化に影響している可能性はあるか
・HIV外来	受診者数、陽性率、アンケート結果(HIVに関する知識)	受診者の属性はどうか、HIV・梅毒等に関する知識は浸透しているか
・住民組織の状況	ウォーキンググループ等の数・参加者数・開催時間・特徴	キーパーソンとのつながりはどうか、地域へ浸透しているか
・民間企業等との連携	民間企業や医療機関、大学等との連携内容・回数等	企業理念や地域貢献への意識はどうか、地区課題を共有した上で協力を得られそうか
<b>障がい・難病</b>		
・自殺予防対策の状況	実施回数・内容・参加者数	地域住民の参加状況はどうか、地域との連携状況、活かせる事業はあるか
・難病患者等地域支援対策推進事業	実施内容・回数・参加者数	地域住民の参加状況はどうか、地域との連携状況、活かせる事業はあるか
・障がい者の状況	障がい者手帳取得状況(等級別人数)、障害福祉サービス利用状況、精神障がい者受療状況(自立支援医療による通院、その他の通院)、障がい者虐待通報件数および対応状況、精神保健福祉法23条通報件数、医療中断の実態、措置入院数、医療保護入院数、相談支援事業所との連携状況など	障がい者の生活状況はどうか、家族の対応状況はどうか、周囲のサポート状況はどうか
・難病患者、小児慢性特定疾患の状況	特定疾患医療助成申請者数(新規・更新)、要継続支援者数、神経難病内訳、疾病順位、障害福祉サービス利用状況、相談支援事業所・患者会との連携状況	難病患者の生活状況はどうか、家族の対応状況はどうか、周囲のサポート状況はどうか
<b>高齢</b>		
・認知症高齢者	認知症高齢者数、若年認知症患者数、認知症診療可能な医療機関数、認知症カフェの数・参加者数、SOSネットワーク通報数、認知症高齢者等身元確認シールの相談数、認知症初期集中支援事業利用数、認知症当事者・家族介護者の声、チームオレンジの活動状況・参加者数、認サボ・ステップアップ講座実施回数	認知症について相談できるところがどのくらいあるか、早期受診できる環境にあるか、地域の認知症に対する理解はどうか、当事者・家族の感じている課題は何か、認知症サポーターの活用状況、医療機関との連携状況
・介護が必要な高齢者の状況	要介護認定者数、介護認定率、要介護有病状況、平均寿命、健康寿命、包括への相談数、地域からの相談状況	高齢者の健康状態、介護予防の必要性、包括の認知度、包括と地域とのつながり、相談内容からニーズの把握
・高齢者虐待の状況	高齢者虐待通報件数および対応状況、男性介護者の割合、男性介護者のつとめの回数・参加者数	虐待ケースの傾向、男性介護者のニーズ
・後期高齢者健診	受診率、有所見者状況、有病率、質問票データ(生活習慣、フレイル)	他地区や同規模と比べての傾向、受診者の健康意識
・介護予防	介護予防教室の数・場所・参加者数、通いの場の参加率、新規参加者数、予防センターへの相談数、機能強化業務、自主活動支援業務の実施状況、フレイル・サルコペニアのリスク高齢者(HARP報告書から)	介護予防に参加しやすい環境か、介護予防への関心、地域への浸透度、予防センターの認知度、予防センターと地域とのつながり、フレイル・サルコペニアのリスク状況
・地域ケア会議	個別地域ケア会議の数・傾向、地区地域ケア会議の状況、協議体の実施状況	個別ケースの背後に潜在している、同様のニーズを抱えた住民やその予備群、要因の分析(利用者本人の要因、支援者側の要因、環境の要因等)、地域住民が地区の現状をどうとらえているか
・住民組織の状況	自主グループや老人クラブ、サロンの数・参加者数	地域への浸透度、ポスターやチラシなどの周知方法、特徴、開催時間、閉鎖性、キーパーソン
<b>健康危機管理</b>		
・ハザードマップの状況(地震、液状化、建物倒壊率、浸水)	起こりうる災害の種類とその被害の想定範囲、浸水深さ、地理的特徴、地震による危険度、避難場所と避難経路	災害リスク、災害時に安全を確保するための方法、
・避難所	収容予定人数、災害用品	災害時にどの程度の住民を受け入れることができるか、災害の種類によって利用できない場合はあるのか
・災害時基幹病院	医療機関の種類、規模、診療科名、特徴、建物の様子、立地場所、開場時間、休日	関係機関と平時からのつながりはあるか、連携のしやすさ
・町内会の防災活動の状況	避難行動要支援者名簿のマッチング済み町内会数、災害研修や防災点検の実施回数	キーパーソンは誰か、災害リスクの共有はできているか
・保健師の継続支援ケースの状況	保健師の継続支援ケースの優先度別人数、優先度Aに該当する医ケア児数・難病患者数および状況	緊急時の防災と安全体制は確保されているか、災害時に早急な対応が必要な世帯はどうか
・避難行動要支援者の状況	避難行動要支援者名簿の該当者数、各種障がい者手帳所持者等の種別数および最重度者数、要介護認定者数など ※入所・入院、同居家族がいる者を除外	緊急時の防災と安全体制は確保されているか、災害時に早急な対応が必要な世帯はどうか

【参考】データの場所(一部)

札幌市の地域構造<https://www.city.sapporo.jp/toukei/kanko/r6chiikikouzou.html>

母子保健システム 母子汎用統計

市民意識調査(健康さっぽろ21 第二次最終評価)[https://www.city.sapporo.jp/kenko/wellness/kenkouzuruisuishinkyougikai/documents/r6\\_1saisyuhokoku3.pdf](https://www.city.sapporo.jp/kenko/wellness/kenkouzuruisuishinkyougikai/documents/r6_1saisyuhokoku3.pdf)

## 地区活動マップ

<マイマップの作り方>

### 1 スプレッドシートの作成

・スプレッドシートのシート1に施設名と住所を入力したファイルを作成する。

	A	B	C
1	施設名	住所	電話番号
2	菊水元町保育園	北海道札幌市白石区菊水元町5条2丁目6-18	011-873-9899
3	菊水元町第2保育園	北海道札幌市白石区菊水元町9条2丁目8-8	011-598-7771
4	もりのなかま保育園 菊水元町園	北海道札幌市白石区菊水元町6条2丁目7-番1号 ノースビル	011-807-4581
5	菊水いちい認定こども園	北海道札幌市白石区菊水元町1条1丁目4-18	011-873-8001
6	米里保育園	北海道札幌市白石区米里4条1丁目5-9	011-871-8337
7	友愛北白石認定こども園	北海道札幌市白石区米里2条4丁目2-16	011-875-0180
8	札幌市立きくすいもとまち幼稚園	北海道札幌市白石区菊水元町6条1丁目5	011-873-2285
9	札幌市立米里小学校	北海道札幌市白石区米里1条3丁目8-1	011-874-8661
10	札幌市立菊水小学校	北海道札幌市白石区菊水元町2条3丁目2-14	011-872-3084
11	札幌市立米里中学校	北海道札幌市白石区米里1条4丁目5-1	011-875-5711
12	北海道札幌白陵高等学校	北海道札幌市白石区東米里2062-10	011-871-5500
13	北海道札幌養護学校白桜高等学園	北海道札幌市白石区東米里2062-10	011-879-2530
14			

👉 上記の様に、列と行に空欄を作らない様で作成する必要あり。施設名と住所の他、電話番号等のマップに表示させたい他の情報を入れることも可能。

・住所は手入力だとマップにインポートした際に位置がずれることがあるため、Google で表示されている住所をコピーして貼り付けた方が正確にマップに反映される。

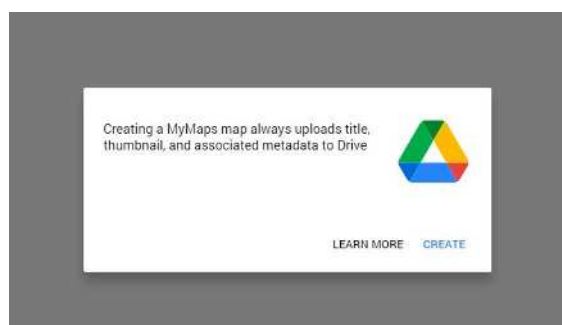
👉 左はグーグルマップ、右は Google での検索結果の画像。赤枠で囲まれている住所をコピーしてスプレッドシートに貼り付ける。

## 2 マイマップの作成

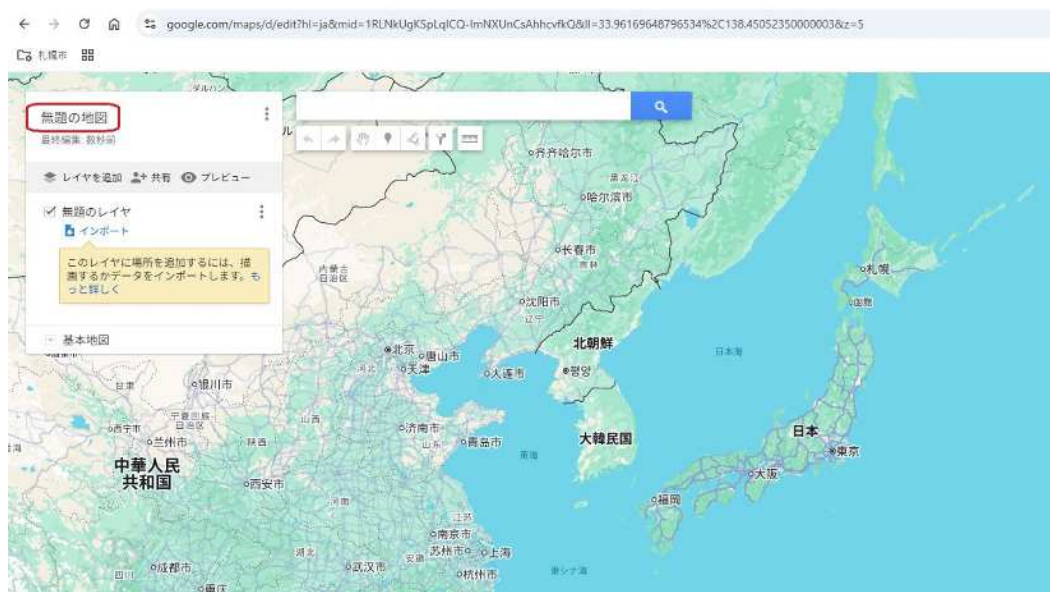
- ・Google でマイマップと検索し、「利用を開始」をクリック。ログインを求められた場合は、「職員番号@city.sapporo.jp」でログイン可能。



- ・「新しい地図を作成」をクリック。英語で選択を求められる時は「CREATE」を選択。

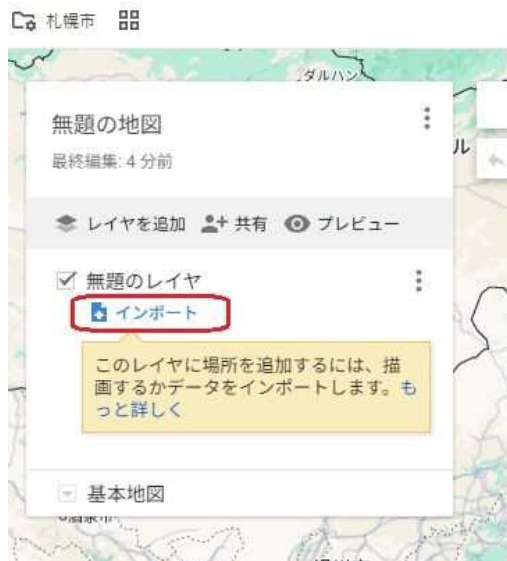


- ・「無題の地図」をクリックするとマップ名の変更ができる。



### 3 データのインポート

・「インポート」をクリックし、Google ドライブから1で作成したスプレッドシートを選択。



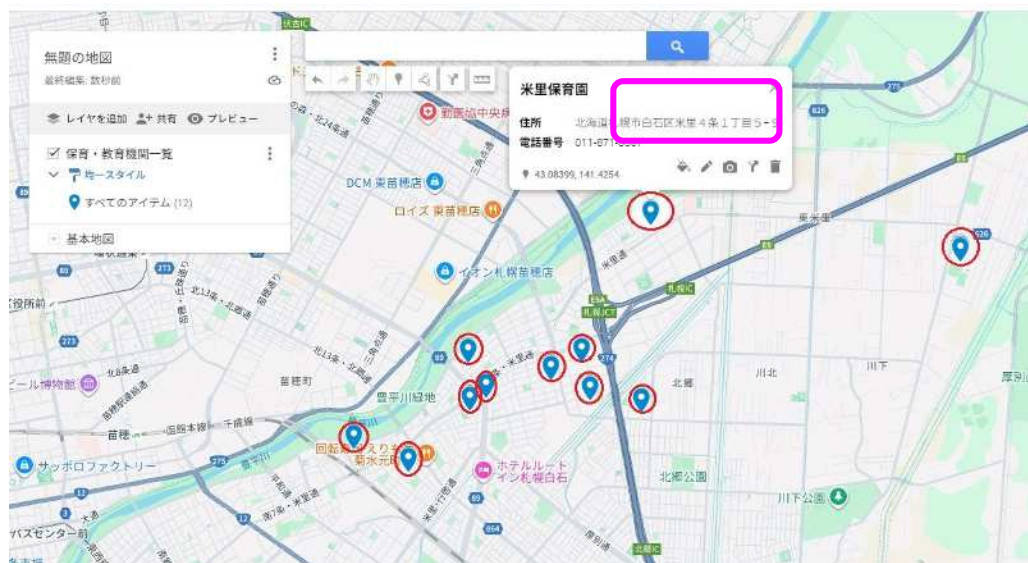
・目印を配置する列の選択で、マップに反映させたい項目をチェックし、「続行」をクリック。



・マーカーのタイトルとして使用する列で、マップに反映させたいタイトルをチェックし、完了をクリック。



・データのインポートが完了。スプレッドシートに入力した施設がピンでマップ上に表示される。



👉 ピンをクリックすると「目印を配置する列の選択」でチェックした項目が吹き出しの形で表示される。また「マーカーのタイトルとして使用する列」で選択した項目（この場合は「施設名」）が詳細の一番上に表示される。

・別のデータをインポートするときは、「レイヤを追加」をクリックし、同様の操作を行います。



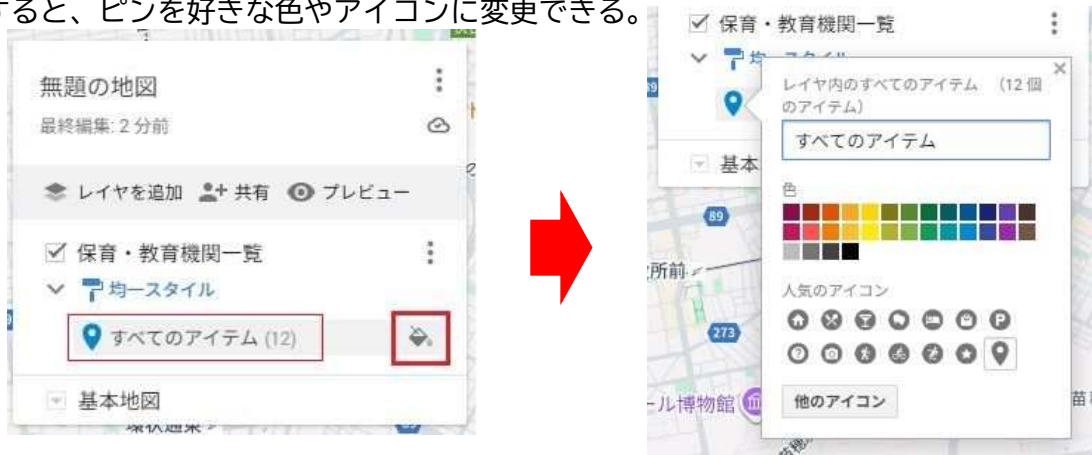
👉 一つの地図に追加できるレイヤー数は最大で10個。一つのレイヤーにつき一つのスプレッドシートのデータをインポートできる。なお、スプレッドシート内のシート1のデータがインポートされ、シート2以降のデータはインポートはされないので注意。



※先頭のシートのデータがインポートされる。

#### 4 ピンのスタイルを変更する

- ・「すべてのアイテム」にカーソルを合わせるとパンキのマークが表示されるためクリックすると、ピンを好きな色やアイコンに変更できる。



- ・「他のアイコン」をクリックすると、色々なアイコンが出てくるため好きなものを選択。右上の「フィルタ」という所で検索も可能。(例: 「学校」と検索すると学校のアイコンが表示される)



- ・それぞれの施設でピンの色やアイコンを変えたいときは、「均一スタイル」をクリックし、リストの中から「個別スタイル」を選択すると、施設ごとにスタイルを変更できる。



### 5 町内会連合会界を描画する

・レイヤを追加し、「ラインを描画」をクリックし、「ラインやシェイプを追加をクリック」。



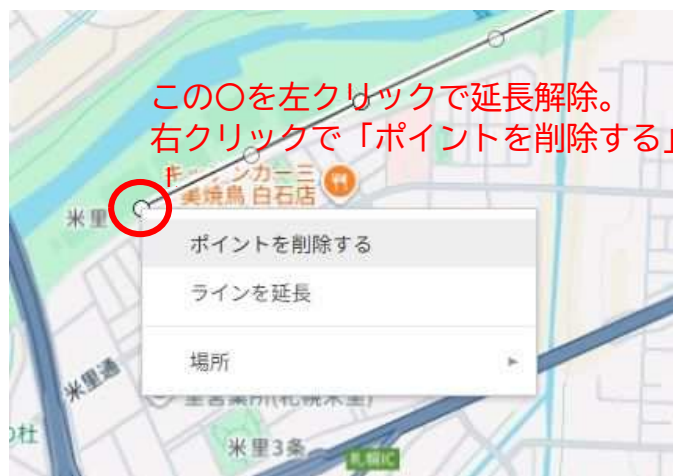
・描画を始めたい所をクリックし描画開始。角度を変えたい所が来たらクリックすると方向転換が可能。



・画面を上下左右にスクロールさせたいときは、カーソルを上下左右（☆のあたり）に置くとその方向にスクロールする。



・クリックする場所を間違えてしまった場合は、間違えたところの「○（ポイント）」を左クリックして一度描画を中止。間違えたところの「○」を右クリックして「ポイントを削除する」を選択すると一つ前の「○」までラインが削除される。描画を再開したいときは、再開したいところの「○」を右クリックして「ラインを延長」をクリックすると再開可能。



・描画作業を一旦終了し、再度描画作業を再開したい時は「ライン1」をクリックすると作業を再開できる。

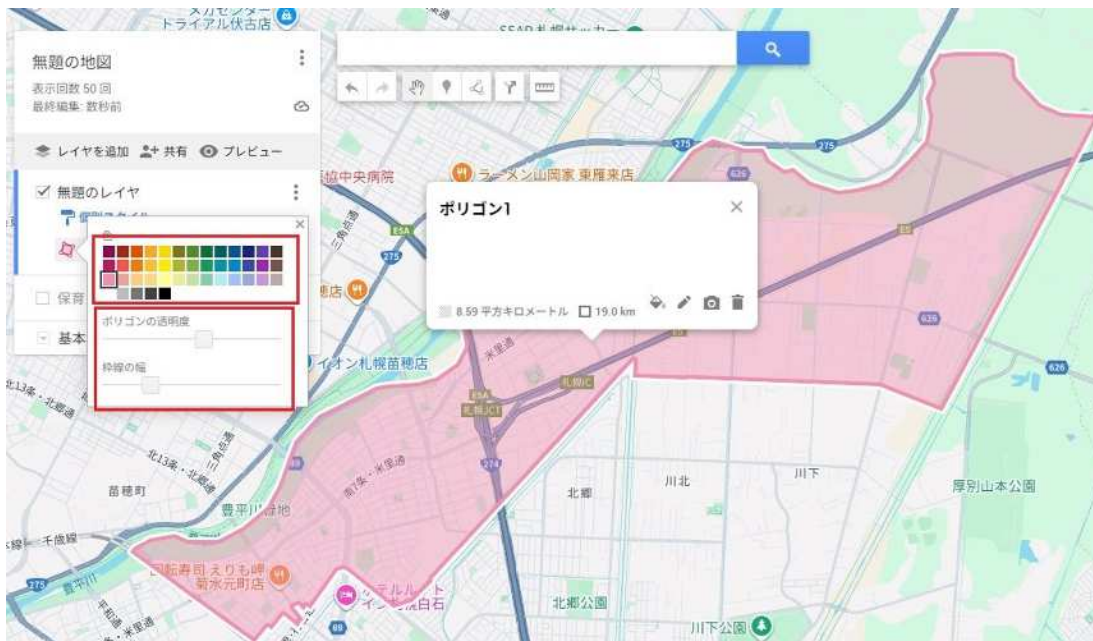


・ラインを延長し、スタート地点の「○」をクリックすると「ポリゴン1」が完成する。



👉 「ポリゴン」とは「複数の直線で囲まれた閉じた図形」のこと。

- ・「ポリゴン1」にカーソルを合わせると、パンキのマークが出てくる。そこをクリックすると、ポリゴンの色、透明度、枠線の太さを変更できる。



- ・レイヤ名を変更したいときは、「無題のレイヤ」をクリックすると編集できる。



- ☝ 同一のレイヤで複数のポリゴンを作成することが可能なため、上記の手順で単位町内会界も複数作成できる。



## 6 備考

・マイマップに個人の住所をインポートをすることは、セキュリティー上、不可であるため、個別支援ケースのマッピングについては「画像編集ソフト（GIMP）を活用したマップ作り」を参照してください。

・マイマップはあくまでも保健師が自身の地区活動や地区診断に使用できるデジタルマップです。災害が発生し、停電となってしまった場合等は、デジタルマップは使用できないことから、デジタルマップを定期的に出力して保管したり、従来の紙の地図で地区の情報を管理することも重要です。また、地域住民や関係機関等とマップの情報を共有したい場合も、既存の紙の地図に情報を落とし込んで提示する等の工夫も必要です。

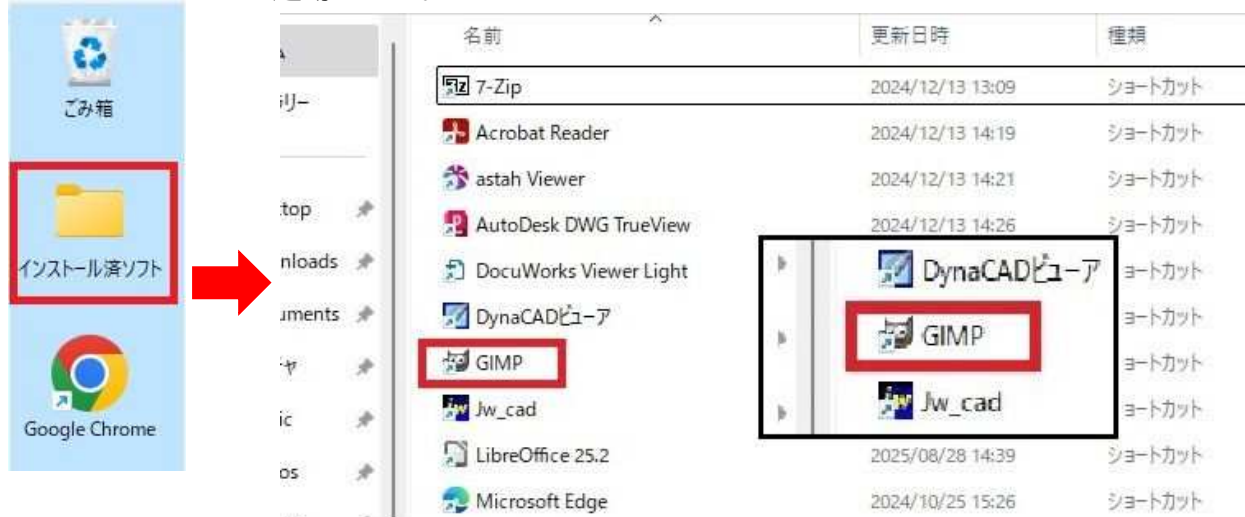
・他の人が作成したマイマップにおいて、インポートしたスプレッドシートのデータをCSVで書き出すことができますが、マップには表示させていない列のデータも書き出されてしまいます。そのため、個人情報や流出してはいけない情報等はスプレッドシートに入力してはいけません。



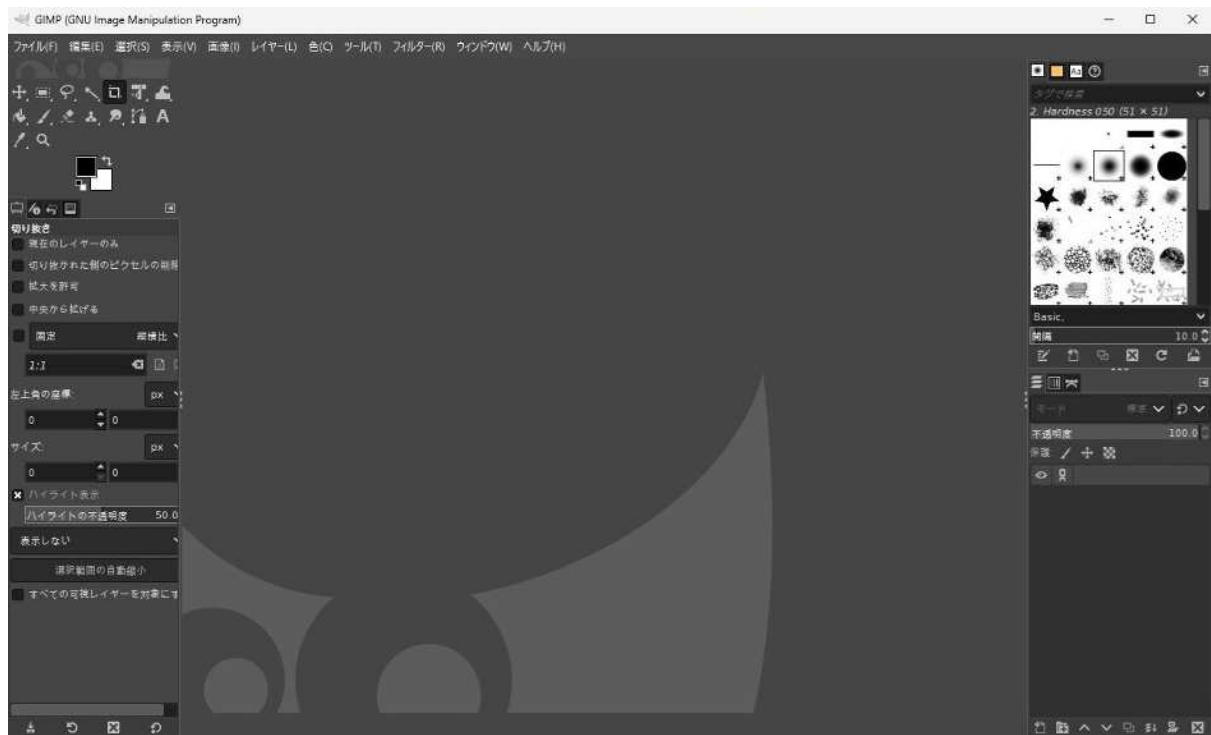
## 〈画像編集ソフト（GIMP）を活用したマップ作成方法〉

### 1 画像編集ソフト「GIMP」について

・「GIMP」はNEWS バーチャルにインストールされているフリーの画像編集ソフトで、NEWS バーチャルのデスクトップにある「インストール済ソフト」フォルダ内にショートカットがあるので、そこから起動できる。



・GIMPのショートカットをダブルクリックするとGIMPが起動。GIMPが起動すると下記の画面が表示される。



☝ GIMPを初めて使用する際は起動に時間がかかるため、起動するまで根気強く待つ必要がある。

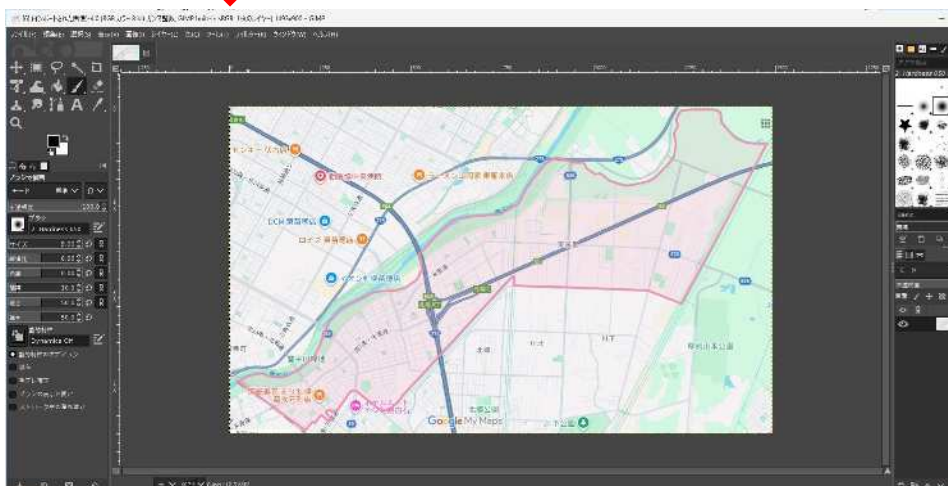
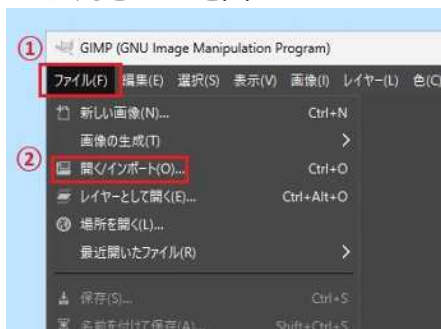
## 2 GIMPで支援ケースの居住地を描画する方法

・自分で使用したいマップ(紙の地図をスキャンした画像等)をデータでNEWSバーチャル上に作成する。(今回は作成したマイマップのスクリーンショットを使用)

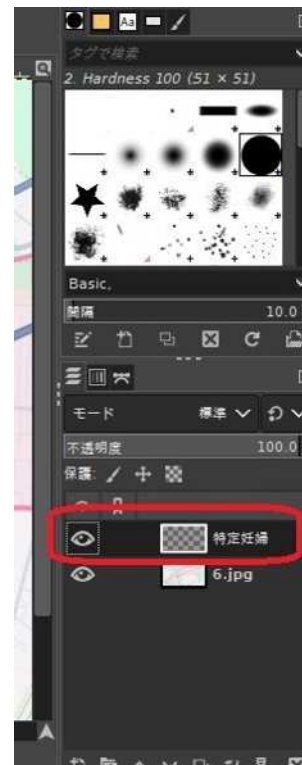
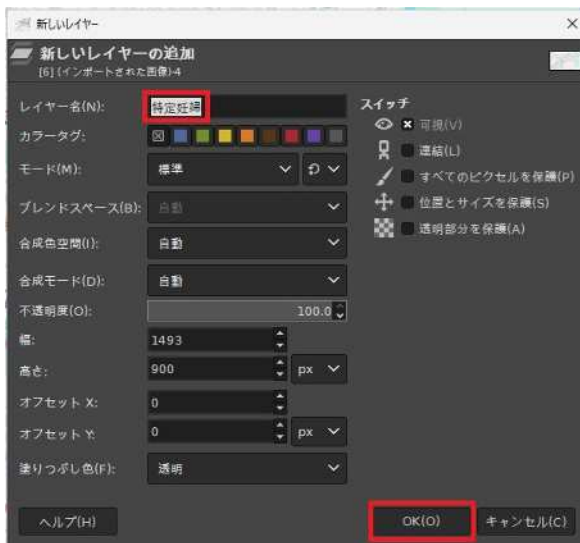


☞ スクリーンショットはPCのメーカーによってコピーの仕方が違うが、「Alt+PrtSc」「Ctrl+PrtSc」等のコマンド入力可能。その後、ペイントやグーグルドキュメント等に貼り付けて画像(.jpgや.png)としてNEWSバーチャル上に保存する。

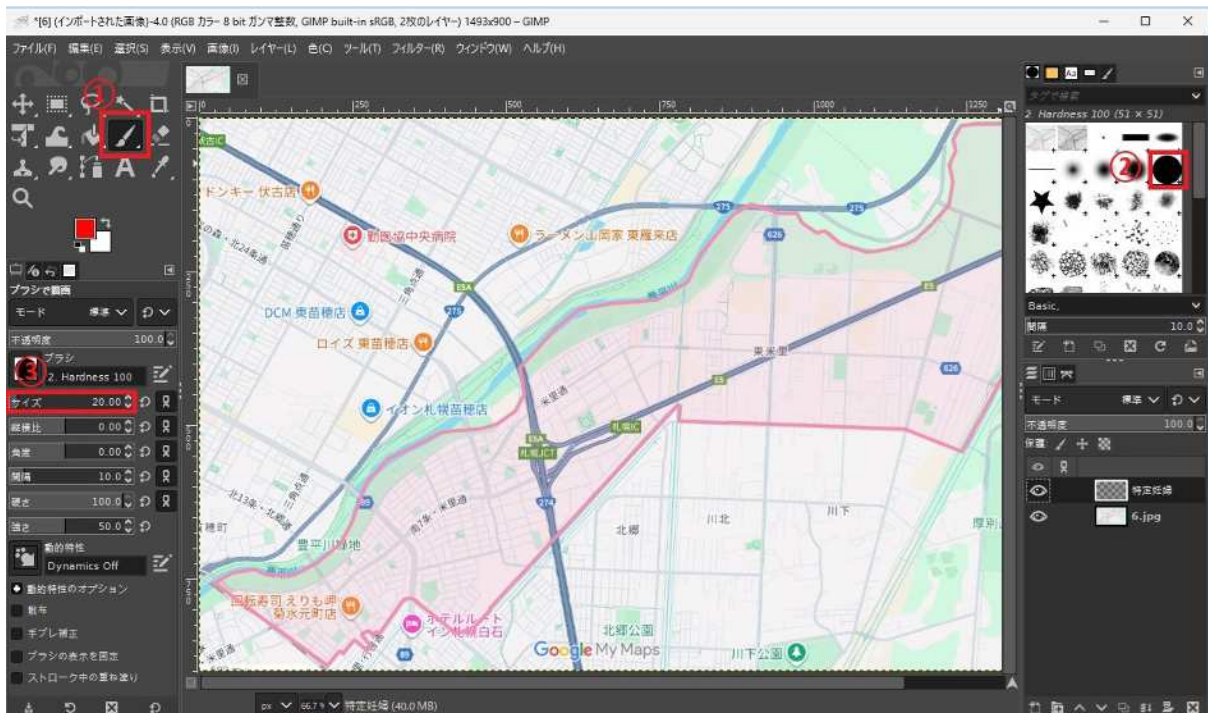
・メニューバーにある「ファイル(F)」をクリックし、「開く/インポート(O)」をクリックし、用意した地図のデータをGIMPにインポートする。



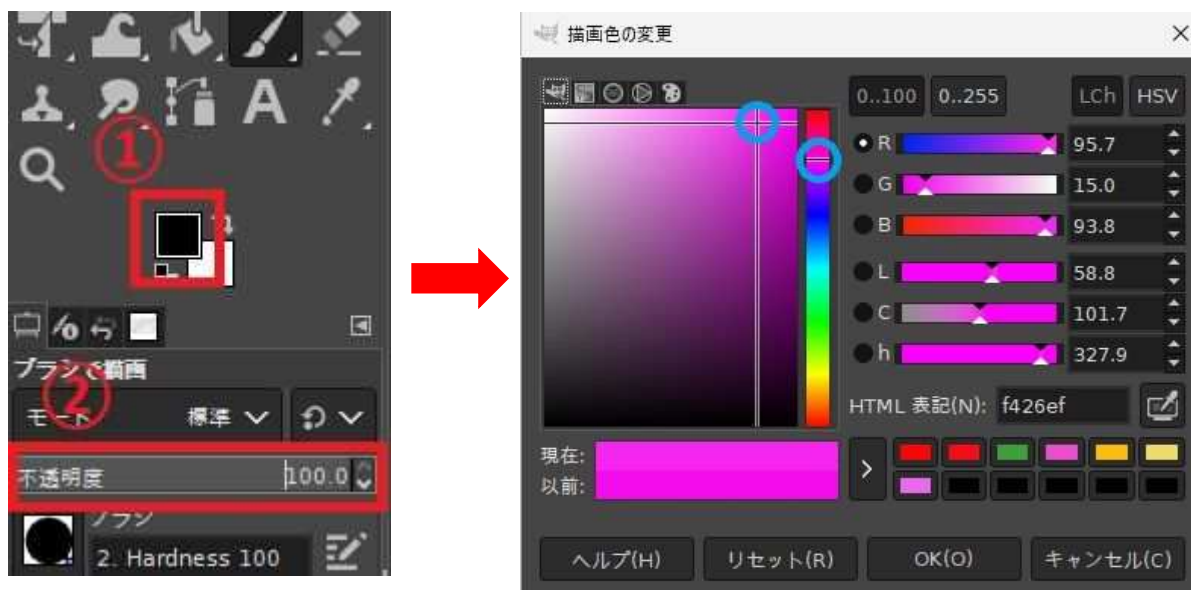
・メニューバーの「レイヤー(L)」をクリックし、「新しいレイヤーの追加(N)」を選択すると、下記の画面が表示されるため、レイヤー名(今回は「特定妊婦」のレイヤーを作成)をつけて「OK (O)」をクリック。画面右下に「特定妊婦」というレイヤーが追加される。



・①の「ブラシで描画」アイコンを選択し、②のブラシの形をクリック。このままだとブラシが太すぎるため、③の部分でブラシの太さを半分程度に設定。(今回は20.00で設定)



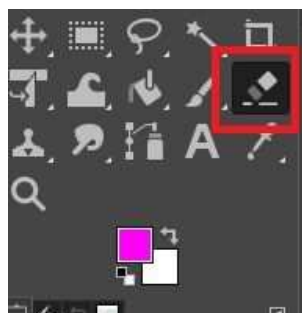
・ブラシの色を変更するときは、①の黒色の四角を選択すると「描画色の変更」のダイアログボックスが出てくるため、任意の色に変更できる。また、②の不透明度の部分で色の濃さを調整できる。（今回は不透明度を 100.0 に設定）



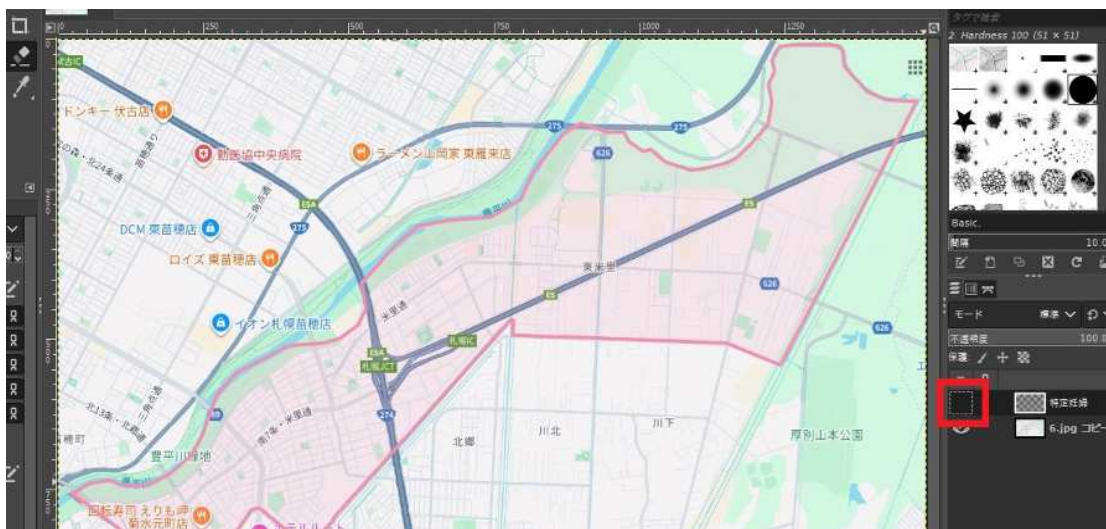
・マップの上に支援ケースの居所をクリックして描画する。



・間違って描画してしまった場合、元に戻すは「Ctrl+Z」、やり直しは「Ctrl+Y」で可能。また、「消しゴム」アイコンを選択して消したいところをドラッグしても消去できる。



・レイヤーの右側にある目のアイコンをクリックすると、そのレイヤーが非表示になる。もう一度目のアイコンをクリックすると表示される。

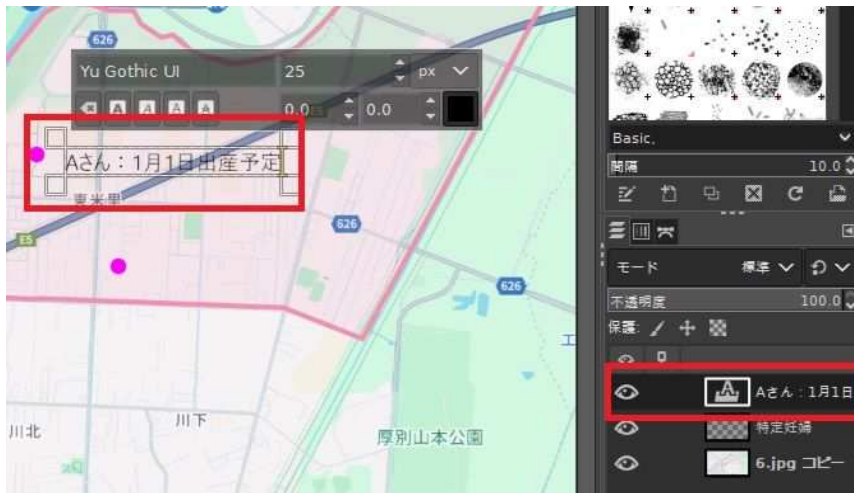


・マップ上に文字を入力したいときは「テキスト」アイコンを選択し、マップ上の文字を入れたい部分をクリック。左側にある「エディターウィンドウで編集」を選択すると、テキストエディターが出てくるため文字を入力し、「閉じる (C)」を選択。



👉 青で囲んだ部分からフォントや文字の大きさや色を変更することも可能。

- ・文字レイヤーが自動的に作成され、マップ上に文字が表示される。



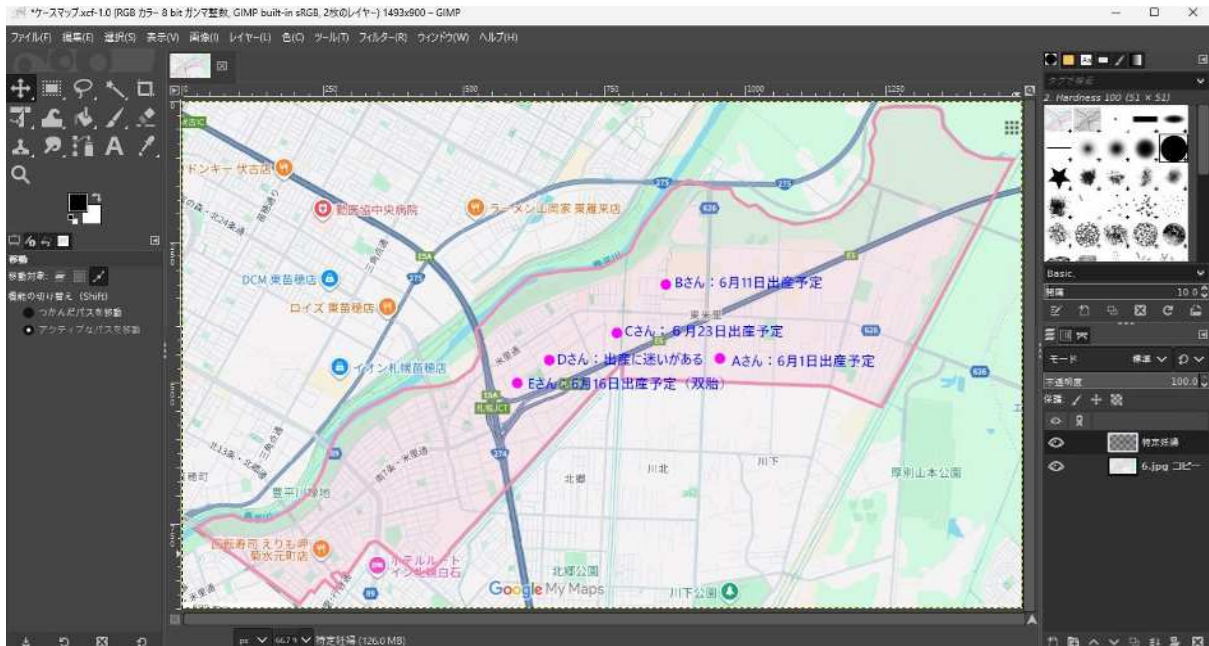
- ・文字を移動させたいときは、「移動」アイコンを選択し、「アクティブレイヤーを移動」をチェックしてテキストボックスをドラッグすると移動できる。



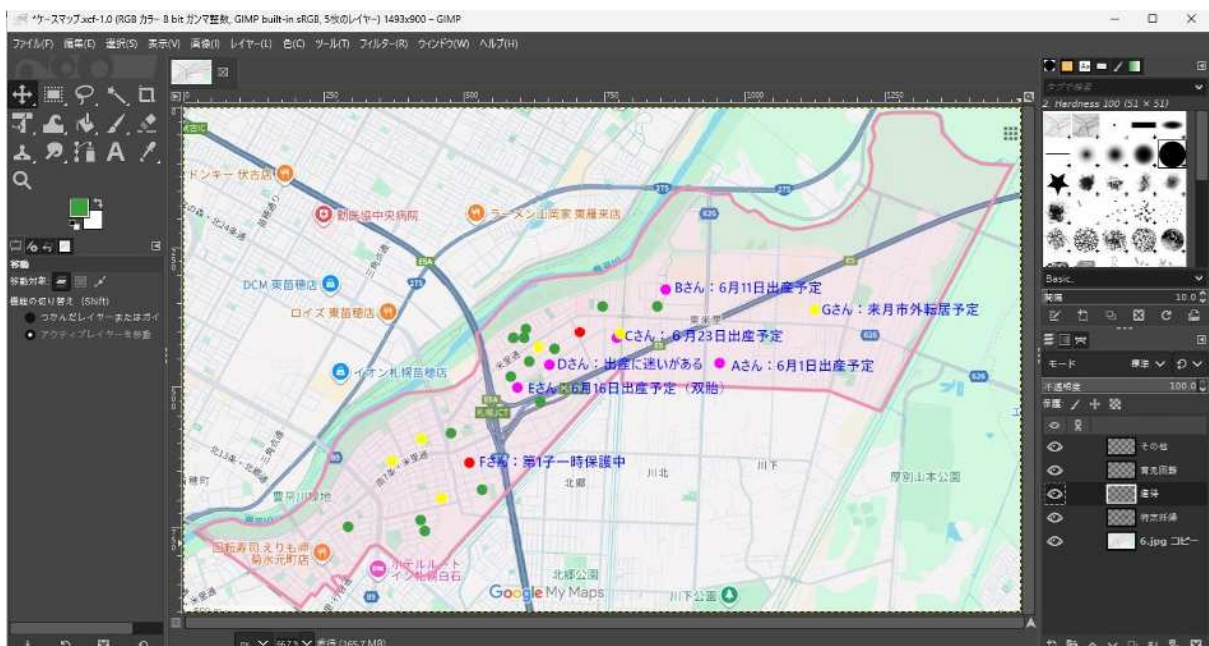
- ・文字レイヤーを右クリックし、「下のレイヤーと統合」を選択すると、すぐ下にあるレイヤーと統合されレイヤーを一枚にすることができる。



・特定妊婦の居所を描画した1枚のレイヤーが完成。



・引き続き「虐待」「育児困難」「その他」レイヤーを作成すると、母子の支援ケースの居所を描画したデジタルマップが完成。



👉作成したGIMPのデータを保存しておけば、次も同じように編集できる。GIMPのデータのファイル名は「〇〇〇.xcf」と表示される。また、メニューバーの「ファイル(F)」をクリックし、「名前をつけてエクスポート」を選択すると、一枚の画像としてデータを出力できる。なお、NEWSバーチャルのデスクトップやピクチャ等にデータを保存してしまうと、次の日にはデータが消去されてしまうため、必ずグーグルドライブに保存する。